

響き、味わう、文化の祭典

過去・現在・未来を奏でる「音楽」と文学・歴史・最先端技術で記録される「文化遺産アーカイブ」とのコラボレーションコンサート「時の響」。
今年も多彩な公演プログラム。

時の響

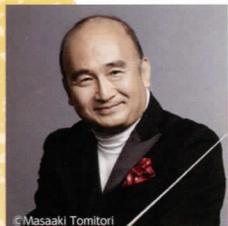
Toki no Hibiki

2019



©井上写真事務所 井上恵和

京都市交響楽団



広上淳一

指揮



岸田繁

楽曲構成 / 作曲 / 歌唱



栗山千明

朗読 / ナビゲーター



酒井健治

作曲



小峰航一

独奏 京都市交響楽団首席ヴァイオリン奏者

開演13時 岸田繁も歌唱で登場する「ウィーン」なプログラム

第1部

「オーストリア×日本 琳派 ゴールド」 ウィーンの景色

広上淳一(指揮) × 京都市交響楽団 × 岸田繁(歌唱) × 栗山千明(ナビゲーター)

音楽の都
「ウィーン」を想う

- ・ウィナーワルツ J.シュトラウスⅡ：美しく青きドナウ
- ・ウィーンのマーチ J.シュトラウスⅠ：ラデッキー行進曲
- ・ウィーンのアベレッタ J.シュトラウスⅡ：喜歌劇「こうもり」序曲
- ・ウィーン生まれの名曲 モーツァルト：交響曲第41番 第1楽章

岸田繁
「ウィーン」の景色

- ・ウィーンへの想い 岸田繁 作曲 「心の中のウィーン」(オーケストラ曲)
- ・ウィーンで生まれた名曲 岸田繁 作曲 「ジュビリー」(くるり) 歌唱

休憩 ホールホワイエ等の「時の響」展示等御覧いただけます。

第2部

開演15時 「古都京都の文化財世界遺産登録25周年」 京都今昔物語

日本音楽の
現在地

酒井健治：ヴァイオリン協奏曲「ヒストリア」

作曲：酒井健治 ソリスト：小峰航一(京都市交響楽団首席ヴァイオリン奏者) 指揮：広上淳一 管弦楽：京都市交響楽団

京都音楽遺産×
京都文化遺産

朗読とオーケストラ 京のわらべうた変奏曲による「徒然草」～京都生まれの日本哲学～

指揮：広上淳一 作・編曲：岸田繁 朗読：栗山千明(きもの着用) 文章：吉田兼好

きもの姿の栗山千明が朗読。その言葉に京都で歌い続けられた「京のわらべうた」をモチーフに、岸田繁作・編曲のオーケストラ演奏の変奏曲

曲目は変更の場合があります。

2019年10月20日

第1部 開演13:00 第2部 開演15:00

京都コンサートホール 大ホール

¥5,000 (第1部+第2部 税込・全席指定) ※単券はございません。

古都京都のコンサートをお着物でお楽しみください!!
お着物でご来場いただいた方には、入り口で¥1,000キャッシュバック!

チケット発売日：2019年7月28日 一般発売 ※未就学児童 入場不可

チケットご購入

京都コンサートホール 075-711-3231

(窓口・電話とも10:00~17:00/第1・3月曜日休館 ※休日の場合は翌日)

チケットぴあ 0570-02-9999 Pコード: 159-291 URL: <http://t.pia.jp/>

ローソンチケット 0570-084-005 Lコード: 52109 URL: <http://l-tike.com/>

e+ URL: <http://eplus.jp/>

楽天チケット URL: <http://r-t.jp/kishida>

お問い合わせ

キョードーインフォメーション 0570-200-888 (10:00~18:00)

主催：時の響実行委員会

公演制作：京都市交響楽団 (公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)
075-711-3110

響き、味わう、文化の祭典

時の響

Toki no Hibiki

2019

広上淳一 (指揮) × 京都市交響楽団 ×

岸田繁 (楽曲構成 / 作曲 / 歌唱) ×

栗山千明 (朗読 / ナビゲーター) × 酒井健治 (作曲)



注目
1

日本随筆名作の朗読とオーケストラとの融合!!
京都音楽遺産・文学遺産の交点。

世界
初演

岸田繁 (作・編曲) × 栗山千明 (きもの姿・朗読) × 広上淳一 (指揮) × 京都市交響楽団
朗読とオーケストラ 京のわらべうた変奏曲による「徒然草」～京都うまれの日本哲学～



注目
2

日本の現代色。オーケストラ音楽の現在地

世界
初演

酒井健治 (作曲) による ヴィオラ協奏曲 独奏：小峰航一 (京都市交響楽団首席ヴィオラ奏者)
酒井健治：ヴィオラ協奏曲「ヒストリア」



注目
3

岸田繁自身も歌唱で登場する「ウィーン」なプログラム

広上淳一 (指揮) × 京都市交響楽団 × 岸田繁 (歌唱) × 栗山千明 (ナビゲーター)
J.シュトラウスII「美しく青きドナウ」
岸田繁歌唱：くるりの名曲オーケストラ版「ジュビリー」 など

時の響 とは...

響き、味わう、文化の祭典「時の響」(toki no Hibiki) 音楽・映像・食を核として過去・現在・未来を五感で感じる文化祭。ホールでは音楽と文化遺産・歴史との交差するコンサートを開催し、ロビーでは触れて、感じる「世界文化遺産アーカイブ」の展示やワークショップで「歴史軸」を体感することで「現在地」を認識する文化体験。また、エントランスホールでは「食文化」を体感できる。



広上淳一

京都市交響楽団第12代常任指揮者兼
ミュージック・アドバイザー



岸田繁

作曲家 / くるり



栗山千明

女優 / アーティスト



酒井健治

作曲家



小峰航一

京都市交響楽団首席ヴィオラ奏者



©井上写真事務所 井上麻和

京都市交響楽団